



接尾辞 -val/-vel

●接尾辞 -val/-vel

「～を使って」とか「～と(いっしょに)」というように、手段や相手を表わすときには、接尾辞 -val, -vel をつけます。

後舌母音語	-val
前舌母音語	-vel

◆母音でおわる語

語末の -a, -e は長くなります。

ceruza 鉛筆 □ ceruzával 鉛筆で
mi 何 □ mivel 何で, 何と
ki 誰 □ kivel 誰と

◆子音でおわる語

子音でおわる語につくと、-v- が最後の子音に同化します。つまり、最後の子音と同じ子音に変化します。ラテン文字ふたつ以上で記されるひとつの子音(たとえば, sz) がふたつ続く場合には、正書法にしたがって、最初のラテン文字だけをふたつ書きます。

vonat 列車 □ vonattal 列車で
Péter ペーテル □ Péterrel ペーテルと
busz バス □ busszal バスで

●用法

◆手段を表わします。

Mivel kész? 何で行きますか?

Busszal megyek. バスで行きます。

◆相手を表わします。

Kivel beszélget Akiko? 明子は誰と話していますか?

A tanár úrral beszélget. 先生と話しています。